**2021 年 11 月 18 日　（第 2 版）
2017 年 1 月 5 日　（第 1 版）

**届出番号　29B2X10011000008

機械器具　55　医療用洗浄器

一般医療機器　器具除染用洗浄器（35424000）

真空洗浄乾燥装置　MU-3500

【警告】

**使用方法

1.煙が出ている、変な臭いがするなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、絶対に使用しないでください。
［火災・感電の原因となります］
2.電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）すぐに電源を切り、絶対に使用しないでください。
［火災・感電の原因となります］
3.洗浄物を取り出すときは、必ず耐熱用手袋を着用してください。［やけどの原因となります］
4.蓋を開閉するときには、蓋が動作する範囲には手や顔などを近づけないでください。
［けがの原因となります］

【禁忌・禁止】

**使用方法

1.引火性、爆発性のあるガス雰囲気中では、絶対に使用しないでください。［火災・爆発の原因となります］
2.次の(1)～(3)に記載の洗浄液は絶対に使用しないでください。［火災・感電の原因となります］
(1)引火性・爆発性洗浄液(シンナー、アルコール、代替フロン等)
(2)強アルカリ性洗浄液(pH12.5 以上)
(3)強酸性洗浄液(pH3 以下)

【形状・構造及び原理等】

**（本体外観）

１．本装置は、以下のユニットにより構成されます。
(1)洗浄部
(2)電装部
２．電気定格
三相 200V　50/60Hz　3.5kVA
**３．寸法および質量
寸法：幅 1,400mm×奥行 780mm×高さ 900mm
（蓋開時高さ　1,560mm）
質量：約 550kg（運転時　約 690kg）
４．ＥＭＣ
本製品は JIS T 0601-1-2：2012 に適合しています。
５．オプション
本装置は、標準仕様のほか、製造時に以下のオプションが組み込まれる場合があります。
（非医療機器）
(1)熱湯ユニット
(2)排水冷却ユニット
**６．動作原理
本体内蔵の真空ポンプを動作させて槽内を減圧し、洗浄液内の溶存気体を取り除くとともに、超音波発振機により洗浄液を超音波振動させて、被洗浄物を洗浄します。槽内を減圧させずに行う超音波洗浄も選択できます。すすぎ工程では、毎回新しい洗浄液を槽内に入れ、すすぎ後排水を行います。高温除染工程では、すすぎ液を高温に加温し除染を行います。この除染後の余熱を利用して減圧し真空乾燥を行います。

**【使用目的又は効果】

本装置は、再使用可能な手術器具、麻酔器具、及び他の手術用具の加熱除染・消毒のために用いる、乾燥機能を内蔵した洗浄装置です。

【使用方法等】

詳細は取扱説明書を参照してください。

**設置方法

電源配線及び給排水湯配管の接続は、お買いあげの販売店、又は電気・配管工事業者に依頼してください。アース線は必ずアース端子に接続してください。

**使用方法

１．準備
(1)元給水・給湯・純水・蒸気バルブを開けます。
(2)元電源を「入」にします。
(3)操作パネルの電源スイッチを押します。
(4)フットスイッチを押して蓋を開け、洗浄物を入れたバスケットを受け台に置きます。
(5)フットスイッチを押して蓋を閉めます。
２．運転
(1)操作パネルで洗浄コース番号を選択します。
(2)操作パネルの運転スイッチを押し、自動運転を開始します。
３．終了
(1)自動運転が終了すると、ブザーがなります。
(2)フットスイッチを押して蓋を開けます。
(3)洗浄物を入れたバスケットを取り出します。
(4)フットスイッチを押して蓋を閉め、電源スイッチを押して「切」にします。
(5)元電源を「切」にして、元給水・給湯・純水・蒸気バルブを閉めます。

【使用上の注意】

詳細は取扱説明書を参照してください。

**使用方法

1.作業者が心臓ペースメーカーを装着している場合は、本機器が影響する可能性があるため、使用しないでください。
2.操作パネルに洗浄液をかけないでください。また、濡れた手で操作パネルをさわらないでください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

３.槽内のフィルター清掃は、ヒーターの温度が下がってから実施してください。また、耐熱用手袋を着用してください。
４.本装置では爆発性物質、可燃物質(タオル、ガーゼなど)、又はそれらを含有する物質は絶対に使用(洗浄・乾燥)しないでください。
５.開口部(通風孔など)へ金属類や燃えやすい物など異物を差し込んだり、洗浄液をかけたりしないでください。
６.万一、異物や洗浄液が本体開口部(通風孔など)に入った場合は、すぐに電源スイッチと元電源を切って販売店に点検を依頼してください。
７.電源コードを加工したり、折り曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
８.電源コードを机や椅子の下に敷いたり、物に挟んだりして傷をつけないでください。
９.雷が鳴りはじめたら、すぐに電源スイッチと元電源を切ってください。
10.外装パネルは絶対に開けないでください。
11.本装置を改造しないでください。
12.洗浄後の洗浄効果については、十分ご確認ください。
13.条件によっては除染が十分でない場合が考えられるため、洗浄後の器具の取扱には十分注意してください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

水濡れに注意し、高温・多湿・直射日光を避けた室内で保管すること。

**耐用期間・使用期間

設置後５年（自己認証）
ただし、取扱説明書及びその他文書に記載された取扱注意事項及び保守・点検に関わる事項を順守していること。
また、定期的な点検及び必要に応じた主要部品や定期交換部品の交換が必要となります。なお、使用状況により差異が生じる場合があります。

【保守・点検に係る事項】

本装置の使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
装置の性能を維持するために取扱説明書の“点検・整備について”の項目にしたがって、定期的な点検・整備、及び部品の交換を実施してください。
詳細は取扱説明書を参照してください。

**使用者による保守点検事項

(1)液検知用フロートスイッチの点検＜毎使用時＞
(2)槽内のフィルター清掃＜毎使用後＞
(3)蓋パッキンの清掃＜週１回程度／汚れた時＞

**業者による保守点検事項

(1)蓋パッキンの交換＜2 年に１回程度＞
(2)チューブポンプのチューブ交換＜2 年に１回程度＞
(3)タッチパネルの電池交換＜5 年に１回程度＞
（メッセージ表示あり）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
名　称：シャープ株式会社
住　所：
（本社）
〒590-8522　大阪府堺市堺区匠町１番地
**（奈良事業所）
〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町 492 番地
**連絡先：0743-53-5521（奈良事業所 大代）

**製造業者
名　称：株式会社　最上川環境技術研究所

取扱説明書を必ずご参照ください。